

管理番号	検査項目	掲載日
3 - B - 2 - 1	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ドラム式）	2009-03-01

## 1. 適用

適用を表 1 に示します。

表 1 . 適用表

巻上機型式
CR-102
CR-112 シリーズ
CR-114
CR-115 シリーズ
CRL-320 シリーズ
CRL-321 シリーズ
CRL-335 シリーズ
CRL-340 シリーズ
CRL-370 シリーズ
CRL-390
CRL-635 シリーズ
CRL-640 シリーズ
CRL-670 シリーズ
CRL-800 シリーズ

尚、CR-112、CR-112A など型式の展開を CR-112 シリーズと総称します。  
他の型式についても同様です。

管理番号	検査項目	掲載日
3 - B - 2 - 1	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ドラム式）	2009-03-01

## 2. 検査方法

ブレーキの概略図を図1に示します。

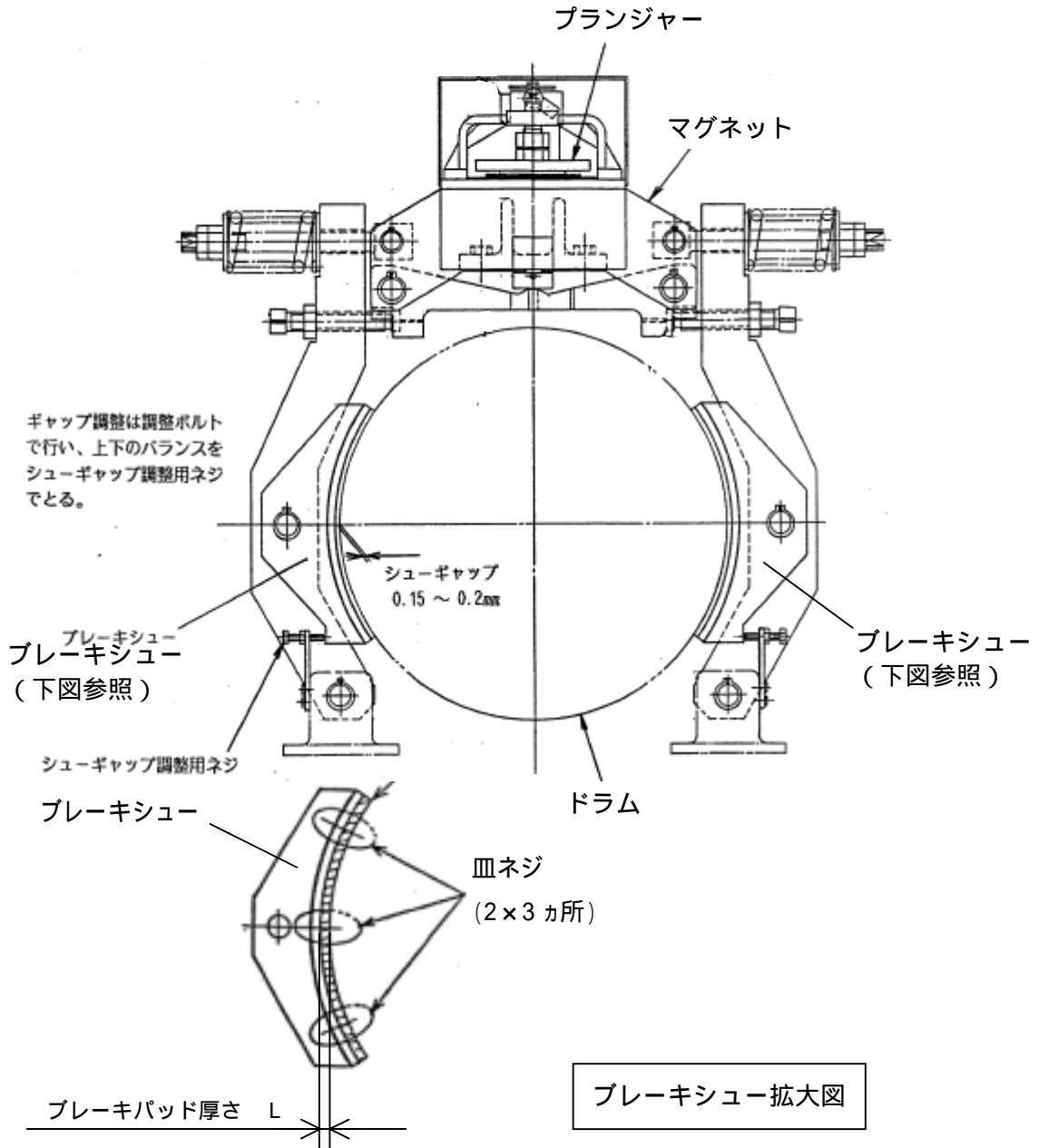


図1. ブレーキ概略図

ブレーキパッドの厚さ（L）を確認し、表2により判定を行ってください。ブレーキパッドの厚さの確認は、ドラム左右両側のブレーキパッドに対して行ってください。要重点点検の場合は、重点点検を実施しブレーキパッドの交換準備を行ってください。要是正の場合は、速やかにブレーキパッドを交換してください。

管理番号	検査項目	掲載日
3 - B - 2 - 1	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ドラム式）	2009-03-01

### 3. 判定基準

表2. 判定基準

巻上機型式		測定寸法 L mm			
		初期	正常	要重点点検	要是正
CR-102	‘73/10以前	L = 6	L > 4.5	4.5 L > 4.0	4.0 L
	‘73/10以降	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CR-112 シリーズ	‘73/10以前	L = 6	L > 4.5	4.5 L > 4.0	4.0 L
	‘73/10以降	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CR-114	‘73/10以前	L = 6	L > 4.5	4.5 L > 4.0	4.0 L
	‘73/10以降	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CR-115 シリーズ	‘73/10以前	L = 6	L > 4.5	4.5 L > 4.0	4.0 L
	‘73/10以降	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-320	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-321	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-335	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-340	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-370	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-390		L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-635	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-640	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-670	シリーズ	L = 10	L > 8.0	8.0 L > 7.5	7.5 L
CRL-800	シリーズ	L = 7	L > 5.5	5.5 L > 5	5 L

CRL-1\*\*シリーズの判定基準は1973年10月に変更しています。このため、以下の何れかの方法で見分けを行ってください。

#### 確認方法

ブレーキライニング厚さで確認する（推奨）。

現品のブレーキライニング厚さを測定してください。

測定値が6mm未満の場合、初期厚さ6mmの品となります。

測定値が7mm以上の場合、初期厚さ10mmの品となります。

製造年より確認する。

巻上機の銘板には、製造年が刻印されています（月の刻印は無し）。

1972年以前の製造であれば、6mmの品となります。

1973年の場合は、製造月が確認出来ないため の方法で確認ください。

1974年以降の製造であれば、10mmの品となります。